



★緩和ケア検定に挑戦

緩和ケアを知っていますか？

Q1 緩和ケアはどんな病期のケアですか？

1. 終末期だけが対象 2. すべての病期 3. 初期だけが対象、亡くなった後はケア対象ではない

Q2 緩和ケアで行われる症状緩和は、どんな症状に対するケア？

1. 不安など心のつらさ 2. 心も体もすべての症状 3. がん性疼痛などのつらさ

Q3 緩和ケアが対象とするのは...

1. ご家族 2. 患者さん 3. 患者さんも家族も、大切な人達も

Q4 がん性疼痛に使用する薬剤は？

1. 非ステロイド性抗炎症薬 2. 医療用麻薬(オピオイド) 3. 鎮痛補助薬 4. すべて

Q5 緩和ケアの役割として正しいのは？

1. 安楽死をさせるケア 2. 麻薬が投与されれば緩和ケアといえる
3. 薬剤や心の支援で、生きることをサポートするケア 4. 何もしてくれないことが緩和ケア



★緩和ケアの定義:WHO 2002

緩和ケアは、生命を脅かす疾患に伴う問題に直面する患者と家族に対し、痛みや身体的、心理社会的、スピリチュアルな問題を早期から正確にアセスメントし解決することにより、**苦痛の予防と軽減を図り、生活の質(QOL)を向上させるためのアプローチ**である。

★患者とともにいること

「何かをする」ことだけでなく **患者や家族と**
「共にいる」ことが重要である

Not doing, but being

インターネット検定
(けんていごっこ)
全国ランキング
分かりますよ♡

文責：緩和ケアCN 松山美保

01:20:12 02:20:03 03:04:14 05:30

平成28年度 抗がん剤の曝露についての取り組み

抗がん剤は、がん細胞の増殖を阻止すると同時に、正常細胞に対しても発がん性、催奇形性、生殖毒性、臓器障害などの毒性を有するものが多く、抗がん剤を扱う医療従事者はHDのリスクや取り扱い、曝露予防の方法などを十分理解し、職業的曝露を最小限にするための適切な予防行動を実践することが必要です。

《平成28年度抗がん剤曝露対策勉強会を3回実施しました》

抗がん剤曝露予防対策マニュアルに基づいた内容とし、CSTDを実際に使用しながら投与の実際について説明を行いました

〔勉強会アンケートにあった質問にお答えします〕

Q: バイアルや注射器につけるものは使い捨てですか？

A: 1バイアルに1個使用、注射器はつけたら外れないようになっています

Q: 自身が曝露したときの対処法は？

A: イントラ⇒⇒共有フォルダー⇒B09化学療法室⇒曝露対策マニュアル化学療法委員会を参照してください

平成28年度は一部の薬剤に限られていた閉鎖式薬物移送システム(CSTD)の使用をすべての抗がん剤に使用拡大しました。



閉鎖式薬物移送システム(Chemo Clave®)

平成29年度も引き続き取り組んでいきます。
がん化学療法に関して何かあればPHS: 8302までお問い合わせください

文責：がん化学療法看護CN 森田茂美